

### 1 自己評価及び第三者評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

|         |               |            |           |
|---------|---------------|------------|-----------|
| 事業所番号   | 2894000757    |            |           |
| 法人名     | さくらケアサービス株式会社 |            |           |
| 事業所名    | グループホームさくら伊伝居 |            |           |
| 所在地     | 姫路市伊伝居450番地7  |            |           |
| 自己評価作成日 | 令和4年12月21日    | 評価結果市町村受理日 | 令和5年3月22日 |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

施設はそれぞれの入居者が安心して過ごせるように設計してあります。また多くの人が楽しみと  
 感じるであろう食事に力を入れており、毎日手作りで調理し、家族で食べるような食事を提供して  
 います。大きな行事(正月、敬老会、クリスマス、外出時のお弁当等)の際は特に力を入れており、  
 入居者様も大変喜んでいただいています。また、入居者様に心地良く生活していただける支援に  
 繋がるよう、毎月会議や施設内研修などを開催し、職員間で意見を出し合い切磋琢磨していま  
 す。入居者様お一人ずつ日々の活動内容を目標設定し、日中の活性化に繋げています。

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先 [https://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/28/index.php?action=kouhyou\\_detail\\_022\\_kani=true&JigyosyoCd=2894000757-00&ServiceCd=320&Type=search](https://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/28/index.php?action=kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=2894000757-00&ServiceCd=320&Type=search)

【第三者評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

大きな法人の中で、設立6年目を迎える事業所である。職員間の良好な関係性と配慮があるシフトにより、  
 人材が継続して安定した職場環境が、利用者しやすい支援に繋がっている。「食べること」と「イベント行  
 事」に力を入れられ、職員と利用者が一緒になって楽しんでいる。三食手作りで、季節の食材を使い、ま  
 た、梅干しやらつきよ漬け、干し柿など、毎年利用者の知恵を頂きながらみんなで一緒に作られている。地域  
 の人からの好意により、芋ほりやいちご狩りにも呼んでいただけるなど、良好な関係が築かれている。コロナ  
 禍においても工夫され、一人ひとりの目標を掲げて動きのある支援に取り組まれている。外国人特定技能実  
 習生を受け入れるなど、更なるサービス向上に取り組む熱意ある事業所である。

【評価機関概要(評価機関記入)】

|       |                         |  |  |
|-------|-------------------------|--|--|
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人 はりま総合福祉評価センター |  |  |
| 所在地   | 姫路市安田三丁目1番地 姫路市総合福祉会館内  |  |  |
| 訪問調査日 | 令和5年1月17日               |  |  |

### V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目   | 取り組みの成果<br>↓該当するものに○印   | 項目  | 取り組みの成果<br>↓該当するものに○印   |
|--|---|---|---|
| 56<br>職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を<br>掴んでいる<br>(参考項目:23,24,25)       | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者の<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんど掴んでいない | 63<br>職員は、家族が困っていること、不安なこと、求め<br>ていることをよく聴いており、信頼関係ができてい<br>る<br>(参考項目:9,10,19)   | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての家族と<br>2. 家族の2/3くらいと<br>3. 家族の1/3くらいと<br>4. ほとんどできていない    |
| 57<br>利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面が<br>ある<br>(参考項目:18,38)             | <input type="radio"/> 1. 毎日ある<br>2. 数日に1回程度ある<br>3. たまにある<br>4. ほとんどない                  | 64<br>通いの場やグループホームに馴染みの人や地域<br>の人々が訪ねて来ている<br>(参考項目:2,20)                         | <input type="radio"/> 1. ほぼ毎日のように<br>2. 数日に1回程度<br>3. たまに<br>4. ほとんどない                  |
| 58<br>利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている<br>(参考項目:38)                       | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    | 65<br>運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係<br>者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理<br>解者や応援者が増えている<br>(参考項目:4) | <input type="radio"/> 1. 大いに増えている<br>2. 少しずつ増えている<br>3. あまり増えていない<br>4. 全くいない           |
| 59<br>利用者は、職員が支援することで生き生きした表<br>情や姿がみられている<br>(参考項目:36,37)     | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    | 66<br>職員は、活き活きと働いている<br>(参考項目:11,12)  | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての職員が<br>2. 職員の2/3くらいが<br>3. 職員の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない       |
| 60<br>利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている<br>(参考項目:49)                      | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    | 67<br>職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足<br>していると思う   | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    |
| 61<br>利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく<br>過ごせている<br>(参考項目:30,31)         | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    | 68<br>職員から見て、利用者の家族等はサービスにおお<br>むね満足していると思う                                       | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての家族等が<br>2. 家族等の2/3くらいが<br>3. 家族等の1/3くらいが<br>4. ほとんどできていない |
| 62<br>利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な<br>支援により、安心して暮らしている<br>(参考項目:28) | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    |   |   |